

杉山神社 横浜市青葉区市ヶ尾町 641

道路脇に杉山神社の案内があるが、場所は目立たない住宅地にあった。

鳥居を潜ると直ぐ右手に手水舎(現在使用禁止)があり、その敷石の御影石は横浜市市電の軌道に使用されていたという説明があった。なお、狛犬はいなかった。

社殿には時計も掲示されていたが、この時期なのか鈴ひもは触られないようにしてあった。本殿左には稲荷神社があり、その参道の敷石も市電軌道に使われていた石。その稲荷神社の左手には布袋尊、地神塔、力石もあった。

創建年代等是不詳ながら、江戸時代初期の創建と考えられるといい、市ヶ尾村の総鎮守だったといえます(新編武蔵風土記稿)。祭神は、五十猛命を祀り境内社には稲荷社を祀っている。(尚、一文字の神社は、驚、鐵、甲、剣で当地の神社は全てのようなようです。新発見があったら報告します)



道路に神社の案内が



手水舎は猫が蓋の上で使用できないように、敷石は市電の軌道に使われていた石



時計がある本殿、鈴緒は手が届かない処に



本殿左手に稲荷神社が



布袋と地神塔、力石が並んでいた